

あおぞら

行方市 社協だより

— 発行者 —
社会福祉法人
行方市社会福祉協議会
住所 茨城県行方市玉造甲403番地
☎ 0299 (36) 2020
FAX 0299 (55) 4545
URL <http://www.yokattanet.jp>



ニスハートふれあいフェスティバル2013において
茨城県知事特別賞を受賞 桑島雅寿さん（詳細記事はP7）

P12

善意銀行・編集後記

P10-11

お知らせ

P9

茨城県ボランティア
活動研究集会

P8

「声」の持つ力 四つ葉会

P7

トピックス

P6

社協のさーびす④

P5

はじめての手話⑨

P4

いきいき長寿者紹介

P2-3

赤い羽根共同募金報告

目次

平成25年度 赤い羽根共同募金運動



募金運動にご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金運動に、多くの方々から多大なご協力をいただきありがとうございました。戸別募金をはじめ、イベント募金、学校募金など、ご協力をいただきました皆様方に心より厚く御礼申し上げます。

皆様から寄せられたこれらの募金は、福祉事業の重要な財源として約7割を行方市社会福祉協議会が行う地域福祉活動に、約3割が県内の福祉施設や団体等の福祉事業推進に役立たせていただきます。今後ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(行方市支会募金実績報告)

募金総額 4,595,720円 (平成26年2月14日現在)

募金の種類	内 容	金 額
戸別募金	世帯を対象とした募金	4,194,700円
街頭募金	募金活動及び啓発活動が目的 (商業施設で実施)	10,175円
学校募金	児童・生徒を対象とした募金 (保育園・幼稚園・小学校・中学校)	267,819円
職域募金	団体・官公庁等の職員を対象とした募金	26,501円
イベント募金	募金活動及び啓発活動が目的 (文化祭・市民運動会で実施)	53,673円
設置募金	企業・商店等の窓口に募金箱を設置	42,852円

イベント募金



麻生小学校



玉造第一保育園



お問合せ

共同募金会行方市支会
(行方市社会福祉協議会内)
☎0299-36-2020



歳末たすけあい運動事業報告

「歳末たすけあい運動」を、赤い羽根共同募金運動の一環として実施しました。内容は、支援を必要としている方々（ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障害者世帯）が地域で安心して新年を迎えていただくための家事援助サービスです。

なお、事業を実施するにあたり、取りまとめを民生委員さんに、事業実施に関してはシルバー人材センターの皆さんにご協力をいただきました。ありがとうございました。

家事援助サービス実施報告（169件）

障子張り	70件	清掃	3件	草抜き・草刈り	35件
窓掃除	42件	その他	19件		



活動の様子



シルバー人材センター（玉造地区）のみなさん



100歳以上の長寿者紹介

笹目久子さん 100歳 (行方市神洲)



夜半から朝方にかけてうつつら積もった雪が解け始め、厳しい寒さを忘れるようなほかほか陽気の1月下旬にお伺いしました。

「取材だなんて、ちよつと照れくさいけど、私でいいのかな。」それが笹目さんからの初めての言葉でした。「もちろんです。」とお答えするやうにこつと笑って取材に応じてくださいました。

笹目久子さん

笹目さんの趣味は短歌です。日々の暮らしの中で、気づいたことや感じたことがあったら、それを短歌にして書きとめておくことで、当日はたくさん短歌を見せていただきました。「最近、メモ帳やチラシの裏なんかを書いておくんだけど、いつの間にかなくなってしまうこともあったりしてね。」と茶目ついたぷりに笑っておっしゃっていました。

日常のなげない風景にも心があり、それらを短歌にして表現する。これは非常に感受性が豊かでないごきなきことではないかと思います。だからこそ笹目さんの答えてくださる言葉ひとつひとつが「美しい」と感じたのかも知れません。

また、笹目さんのもう一つの趣味がクロスワードや漢字などのパズルです。雑誌や広報誌などに掲載されているパズルがあると必ず取り組むそうで、何回かはその懸賞に応募し、当選したこともあるそうです。「なかなかすぐには答えがわからないこともあるけど、そんな時には辞書を引くようにしているよ。」そう教えてくれました。

長寿の秘訣についてもお伺いしました。「これと言つて特には思い浮かばないけど、規則正しい生活を心がけて、毎日の散歩を欠かさないことが良いのかもしれない。あと、好き嫌いをく食べるよかな。」とおっしゃっていました。

好きな言葉は「平和」。大正、昭和、平成と激動の時代を生きていられた笹目さんの言葉には重みがあり、力強さを感ぜずにはいられません。

「家族には感謝してもきれない。これからも1日1日を大事にして生きていきたい。」取材の最後にそうおっしゃった笹目さん。その言葉はまるで雪を解かす日どしのように暖かいものでした。

これからもお体に留意され、ますますのご活躍をご期待申し上げます。

笹目さんの短歌

濯ぎもの

千す頭上に鶯が舞ふ
こしやくと思えど
にっこり迎ふ

はじめての手話

今回は色を表す手話を紹介します。色の手話はイメージがしやすい覚えやすいと思えます。ぜひ、チャレンジしてみてください。

①赤 □紅の赤さを表現



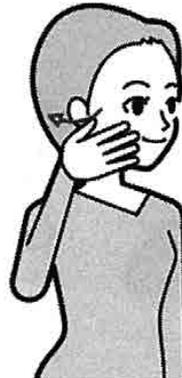
唇を右手人差指の指先で
右へ引く

②緑 地面から生える
草木を表現



左手親指側に5指を上
に向けた右手の甲をあて、
右へ動かす

③青 男性のひげそりあとの
青を表現



右手の指先で頬を撫でるよ
うに後ろへはねる

④白 歯の白さを表現



口を開き、歯を指差した右手
人差指の指先を左方に振る

⑤黒 髪の毛の黒を表現



右手掌を髪にあて、撫でる
ように下ろす

※これらは違う手話を使って
表現する場合があります。

市内において活動している手話サークル

みんなの手（麻生地区）、相生会（北浦地区）、ほたる灯（玉造地区）があります。手話に興味を持たれた方はぜひご連絡ください。

お問合せ 地域福祉係 ☎0299(36)2020

社協のさびす ④ 法律相談事業

身近なことで困りごとはないでしょうか。行方市社協では、弁護士による法律相談を毎月2回実施しています。ご利用ください。



A子さん：相続のことを相談したいのですが、どこにしたらいいのかわからなくて困っています。



社協太郎：でしたら、社協の法律相談を活用してみたらいかがですか。



A子さん：でも、費用のことが心配で・・・。



社協太郎：安心ください。費用は無料です。1人につき20分の相談時間を設けています。また、完全予約制になっています。



A子さん：当日は何か用意していったほうがよいものがありますか？



社協太郎：相談に関する資料などがありましたらお持ちください。また、時間が限られていますので、できるかぎり相談内容をまとめておいてください。



A子さん：わかりました。今度相談したいと思います。



社協太郎：まずはお電話ください。お待ちしております。

3月は3日、17日を予定しています。

※相続だけでなくさまざまな生活に関する相談を受け付けています。

※予約状況によっては希望日を変更していただく場合もあります。

お問合せ 地域福祉係 ☎ 0299 (36) 2020

ナイスハートふれあい フェスティバル2013開催

～桑島さんが茨城県知事特別賞を受賞～ 日頃の成果を発揮

「ナイスハートふれあいフェスティバル」2013が12月5日(木)～9日(月)の5日間にわたり茨城県民文化センターにおいて開催されました。この催しは、茨城県等が主催となり、障害児者による音楽・ダンス等の発表及び障害児者の制作した作品等の展示を行い、障害児者の福祉の向上と県民の障害児者に対する理解と認識を深めることを目的に毎年開催されているものです。

今回、行方市地域活動支援センターの桑島雅寿さんの出展した書道が茨城県知事特別賞を受賞し、12月7日(出)の表彰式において受賞者の代表として表彰状を授与されました。

センターにおいては月2回、講師を招いて書道教室を行っており、今回の桑島さんの受賞は他のみなさんにとっても励みになるのではないのでしょうか。ますますのご活躍をご期待申し上げます。



受賞の様子



桑島さんの
作品

障害者スポーツ活動の普及を目指して ～ボッチャ、フライングディスクを実施～

11月23日(出)北浦保健センターにおいて、障害者スポーツ体験教室が開催されました。この試みは市内の施設等の職員の方々が実行委員を結成し、障害者スポーツ活動の普及・啓発や参加者同士の交流を目的として実施されたものです。市内各所の施設より総勢63名の参加があり、*ボッチャとフライングディスクを楽しみました。実行委員の方は「市内各所



フライングディスクの様子

のご協力があって初開催にこぎつけることができました。これからも継続的に実施していきたいです。」とおっしゃっていました。

*ボッチャはイタリア語で木のボール、ボウリングのボールという意味。目標のボールに自チームボールを近づけるカーリングに似たスポーツ。重度障害者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目の1つになっている。

「声」の持つ力 読み聞かせや朗読を通じての地域貢献

～ボランティアグループ 四つ葉会～

四つ葉会は市報の音訳、園児や小学生に絵本の読み聞かせ、中学生や高齢者に小説や昔話、民話の朗読などの活動を行っているボランティアグループです。会員の方に日頃の活動を紹介していただきました。

平成26年1月号の市報録音時、真新しい録音用マイクを手に入れました。例月通り市報をどう音読して伝えるのかの話し合いの後、いよいよ録音に入るとい手順です。新しいマイクと従来の録音機やスピーカーとの接続はうまくいくのか・・・、機械音痴の女性の集団は不安を抱えながらも「どうにかなるさ」という“開き直り”も手伝って繋いでいくと、難なく接続完了！今時の機器は扱いやすくなっていて我々機械に疎い女性も容易に使用できると安心しました。ずっと機械操作の経験のある会員に依存していましたが、ある時から「負担を分かち合おう」と持ち回りで担当することにしました。まだまだ録音や聴き直しに時間を要する状態です。でも、今回のような事態でも全員で知恵を出しながら、機械に触れると機器への愛着も強くなります。そう遠くない時期に録音機前の椅子の取り合いが生じるのではないかと期待も含めて思っています。多種の経験は共通の楽しさに繋がります。

活動の輪も市報音読から幼稚園、小学校への読み聞かせや中学校での朗読へと広がっています。聞き手の期待に添った“時”を提供したいとの思いを持って年齢や時期を考えながら図書館に足を運び、対象児の様子を思い浮かべ選本します。読み聞かせの途中、子ども達に目を向けると真剣に聞き入ってくれています。終了すると「ありがとう」「またきて」の声をいただき、幸せ気分でおいとまできます。中学校での朗読は雰囲気緊張が伴います。毎月1回の勉強会で滑舌はもちろんのこと、アクセントや抑揚も指摘し合うのですが、中学生に納得してもらえるか心配です。でも、読み方を含めた読後感想には「良かった」「朗読で扱った作者の作品を読みたい」などの声も聞け、8名の会員が満足感と成就感を抱き、次の活動への励みとしています。

四つ葉会 若泉孝子

中学生の感想

- ・ すごく丁寧に読んでくださり頭の中にすぐ話が入ってきておもしろかったです。
- ・ みなさんのような読み方ができるようになりたい。
- ・ 他の中学校にも朗読をしにいてもらいたいです。

高齢者の感想

- ・ 民話を聴いてなつかしく思いました。
- ・ 民話の情景が頭に浮かび、昔を思い出して涙があふれました。
- ・ 朗読してもらえるのはありがたい。また来てほしい。



イベントでの読み聞かせの様子

～想いを形にするために～

茨城県ボランティア活動研究集会に参加

1月23日（木）、常陸太田市民交流センターパーティホールにおいて、平成25年度茨城県ボランティア活動研究集会が開催され、当市からボランティア16名のみなさんが参加しました。

日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事の小原宗一氏が「ボランティア組織の人材マネジメント～ボランティアが増えない理由～」と題して講演をし、その後県内ボランティアの2つの団体（おはなし会 虹：美浦村、とりで障害者協働支援ネットワーク：取手市）が実践活動発表を行いました。

また、ロビー周辺には所狭しと、県内でボランティア活動をしているさまざまな団体のチラシやパンフレットが置かれ、多くの方々が足を止めて見入っており、ボランティアに対する関心の高さをうかがわせました。

※おはなし会 虹

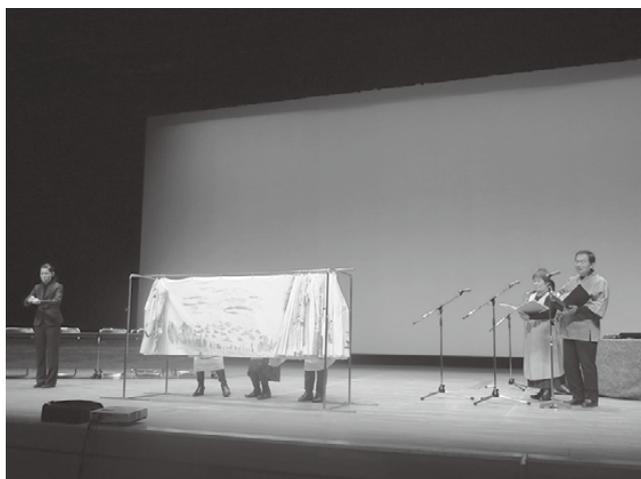
小学校や公民館等で絵本の読み聞かせを行うとともに、紙芝居などを通じての子育て支援を実施している。

※とりで障害者協働支援ネットワーク

障害者本人及び家族、支援団体、施設、関係機関、個人が協働して、地域住民の参加と協力を得ながら、障害者が安心して地域で暮らせる社会を目指し活動している。

参加者の感想

- ・ ボランティアメンバーの高齢化、固定化、活動資金不足といった問題はどこの団体も抱えているのだと思った。だが、思っているだけでは何も変わらない。明日から少しずつでも前に進むよう行動していこう。そういうふうに思わせてくれる講演だった。
- ・ おはなし会は楽しい発表だった。普段からお互いが個性を出しあって、良い活動をしている様子が伺えた。
- ・ とりで障害者協働支援ネットワークは、障害者の目線に立って防災マニュアルを作成したとのこと。素晴らしいことだと思った。参考にしたい。



実践活動発表（おはなし会 虹）



講演の様子

いつまでもいきいきと自分らしく 介護予防教室へ参加してみませんか

年をとると体の機能などが低下してくるのは仕方がないと思っていませんか。平均寿命が80歳をこえた現在、いつまでもいきいきと自分らしく過ごすためには、心身ともに健康であることが大事であると言えます。そのためには、日々の介護予防が重要になってきます。行方市社協ではさまざまな介護予防教室を実施しています。

・介護予防とは？

介護予防は、「要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を目指すこと」と定義されています。

・どんなことをするの？

体操、ゲーム、文化活動などを行っています。ひとりだと続かないことでも、他の参加者のみなさんと一緒にすることにより、楽しく続けることができます。また、新しい仲間づくりにも役立ちます。

・どこでやってるの？

各地区館、学習センター等で行っています。交通手段の確保が難しい方には送迎も行っています。

・参加者の感想

- ・家で過ごしていると、テレビを見ていることが多く笑うことが少ないが、ふれあい広場に来るとたくさん笑って過ごせる。
- ・みんなでゲームをして楽しい時間があっという間に過ぎる。月1回のこの活動をいつも心待ちにしています。
- ・大声で笑って、ゲームをして、体操をして本当に楽しいです。



介護予防教室日程表

ふれあい広場

太田地区	14:00~15:15	太田地区館	4/10・5/8
小高地区	14:00~15:15	小高地区館	4/16・5/14
大和地区	14:00~15:15	小牧集落センター	4/18・5/16
行方地区	14:00~15:15	西浦学習センター	4/23・5/21
麻生地区	14:00~15:15	麻生公民館	4/25・5/23

※6月の日程は、5月開催時にお知らせいたします。

いきいきゼミナール

内宿ふるさと コミュニティーセンター	9:30~11:30	4/9・23	5/14・28	6/11・25
繁昌学習センター	13:30~15:00	4/18・25	5/2・16	6/6・20

元気で~さ~びす館

手賀学習センター	10:00~15:00	4/8・22	5/13・27	6/10・24
----------	-------------	--------	---------	---------

※お気軽にお問合せください。

お問合せ 地域福祉係 ☎ 0299(36)2020

運転ボランティア 募集

移動が困難な方（障害手帳を所持している方、もしくは介護認定を受けている方）を対象とした運転ボランティアを行っていただける方を募集します。ボランティアには講習会の受講、もしくは普通自動車第2種免許所持が必須となります。心身共に健康でボランティア精神を有し、地域福祉の向上に理解、賛同していただける方の応募をお待ちしています。

運転者認定講習会の日程

日 時 1日目 平成26年3月29日(土) 9:30 ~ 16:30
2日目 平成26年3月30日(日) 9:30 ~ 16:30
2日間の受講が必須です

場 所 笠間市友部社会福祉会館 笠間市美原3-2-11

受講費用 11,500円（当会で負担いたします）

申込期限 平成26年3月10日（月）



お問合せ・お申込み

行方市社会福祉協議会 在宅福祉係 ☎0299-36-2020
同 麻生出張所 ☎0299-80-6661

皆様からの寄付金・預託金（順不同・敬称略）

寄付金

預託者名	金額(円)	指定先
玉造生活大学	56,930	無指定
よもぎ会	13,130	無指定
行方市商工会建設業部会	9,971	無指定
上山老人クラブ	20,000	無指定
内田孝寿	10,000	北浦
行方市商工会	30,000	無指定
原政男	10,000	北浦
郡司信隆	20,000	北浦
匿名	20,000	無指定
行方市畜産まつり運営委員会	137,974	無指定
文学散歩参加者	2,600	無指定
(株)平和	100,000	無指定
(一社)日本ゴルフツアー機構	100,000	無指定
宮内勉	20,000	北浦
ゴスペルを歌う会 (行方クリスマス音楽会で実施したチャリティー募金をご寄付いただきました)	27,265	無指定
根本正勝	10,000	北浦
野原政美	20,000	北浦
原猛彦	10,000	無指定
河野博一	20,000	北浦
柳川真	10,000	北浦
清水正己	20,000	北浦
額賀忠和	20,000	北浦

物品寄付

預託者名	預託品	指定先
更生保護女性会	シクラメン2鉢	無指定
水戸ヤクルト販売(株)	子ども用車いす1台	無指定
桑島照代	門松一對	障害者地域活動支援センター
羽生好之	着る毛布5枚	無指定

ご指定いただいた寄付につきましては、指定の事業に使わせていただきます。皆様からの温かいご寄付に心より感謝申し上げます。

広報委員

委員長	大軒 光江	委員	高橋さち子
副委員長	石橋 展子		山崎 實
委員	大久保 守		横田 照実
	菅谷 京子		代々城千尋
	磯山 正子		野原 芳次

行方市善意銀行

平成25年11月2日から平成26年1月31日までに善意をおよせいただいた方々を紹介いたします。皆様からの善意は行方市のさまざまな福祉活動に使わせていただいております。



行方市商工会



(一社)日本ゴルフツアー機構、(株)平和



水戸ヤクルト販売(株)



行方市畜産まつり運営委員会



玉造生活大学



よもぎ会



更生保護女性会



編集後記

「うわー、寒い」と目を覚ましてカーテンを開けると、目の前が霜で真っ白。まるで雪のようです。朝食の支度をしながら、今年も寒い冬だなあと感じていると、すばらしい朝の光が差し込んできました。外を見ると雪のような霜が銀色に輝いています。庭に出て雑草を抜いていると、すみっこに日ざしを浴びた福寿草の小さな芽を見つけました。それを見てとっても心強くうれしくなりました。「ちいさな春みつけた」

編集委員 石橋 展子